

平成25年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年9月10日

上場会社名 トミタ電機株式会社 上場取引所 大
 コード番号 6898 URL <http://www.tomita-electric.com>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）神谷 哲郎
 問合せ先責任者 （役職名）取締役管理本部長 （氏名）太田 寛 TEL 0857（22）8441
 四半期報告書提出予定日 平成24年9月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1．平成25年1月期第2四半期の連結業績（平成24年2月1日～平成24年7月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年1月期第2四半期	683	17.0	87	-	56	-	60	-
24年1月期第2四半期	823	2.3	31	-	36	-	28	-

（注）包括利益 25年1月期第2四半期 68百万円（-％） 24年1月期第2四半期 41百万円（-％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年1月期第2四半期	9.15	-
24年1月期第2四半期	4.27	-

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年1月期第2四半期	4,173	3,360	80.5
24年1月期	4,274	3,441	80.2

（参考）自己資本 25年1月期第2四半期 3,360百万円 24年1月期 3,429百万円

2．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年1月期	-	0.00	-	0.00	0.00
25年1月期	-	0.00	-	-	-
25年1月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3．平成25年1月期の連結業績予想（平成24年2月1日～平成25年1月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,825	21.4	6	-	11	-	5	-	0.90

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年1月期 2 Q	8,169,793株	24年1月期	8,169,793株
期末自己株式数	25年1月期 2 Q	1,569,276株	24年1月期	1,567,586株
期中平均株式数 (四半期累計)	25年1月期 2 Q	6,601,423株	24年1月期 2 Q	6,603,222株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信 (添付資料) P.2 「 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における世界経済といたしましては、欧州の債務危機が再燃し、米国・欧州経済の落ち込みやアジア並びに中南米の新興国の経済成長の鈍化により、全体としては世界経済は低迷し、先行きの見通しが困難な状況が続きました。

一方、我が国経済におきましては、東日本大震災に起因する一時的な停滞から緩やかな回復を続けていましたが、昨年からの大幅な円高や電力供給不安、更にデフレ経済下での増税懸念など、引き続き厳しい経済環境が続くことが予想されます。

当電子部品業界は世界市場全体での需給調整も落ち着き、回復基調で推移していくものと期待しておりましたが、ユーロ圏での経済不安に伴う電子部品の発注停滞、さらに国内ではエコカー補助金終了後の反動による需要減退が懸念されるなど、先行き不透明な状況となっております。

このような市場環境の中で当社グループは、小型フェライトコア並びにコイル・トランス製品を中心とした拡販活動を国内外市場で積極的に展開いたしました。また、海外での製造原価削減と品質改善に取り組み、世界競争に打ち勝つことの出来る高性能で高品質の製品を生産すべく活動を続けてまいりました。

第2四半期連結累計期間の売上高は6億8千3百万円(前年同期比17.0%の減少)となりました。内訳といたしましては、コイル・トランスの販売は海外市場向け、並びに車載向けが回復し、堅調に推移しました。フェライトコア販売は、車載向けは好調でしたが、それ以外の分野は景気低迷の影響を受け国内外ともに伸び悩んだため、売上全体としては前年同期を下回る結果となりました。

損益面では、経費等の削減に努めたものの、受注低迷による売上高の低下により営業損益は8千7百万円の損失(前年同期は3千1百万円の営業損失)となりました。経常損益は5千6百万円の損失(前年同期は3千6百万円の経常損失)、四半期純損益は6千万円の損失(前年同期は2千8百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億円減少し、41億7千3百万円となりました。このうち、流動資産は18億2千5百万円、固定資産は23億4千8百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1千9百万円減少し、8億1千3百万円となりました。このうち、流動負債は1億5千8百万円、固定負債は6億5千5百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて8千1百万円減少し、33億6千万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1千1百万円増加し、9億4千6百万円(前第2四半期連結会計期間末残高は9億5千9百万円)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、3千3百万円(前年同四半期は9千2百万円の減少)となりました。これは主に、たな卸資産及びその他流動資産の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は、2千万円(前年同四半期は1億7千万円の増加)となりました。これは主に、子会社株式の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は、3百万円(前年同四半期は2百万円の減少)となりました。これは主に、リース債務の返済支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、現在精査中であり確定次第速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

(表示方法の変更)

従来、不動産賃貸収入、不動産賃貸原価については「営業外収益」、「販売費及び一般管理費」及び「営業外費用」の区分に計上しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「売上高」、「売上原価」の区分に計上する方法に変更いたしました。

この変更は、電子部品材料製品の中国生産移管を全面的に推進したことから、当社の国内事業内容の見直しを実施し、今後における国内不動産の有効活用を当社の主要な収益源の一つと位置付けたことに伴い、事業運営の実態をより適切に表示するために行ったものであります。

この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組み替えを行っております。この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「受取賃貸料」に表示していた25,480千円は「売上高」に、「販売費及び一般管理費」に表示していた2,915千円及び「営業外費用」の「賃貸原価」に表示していた2,345千円は「売上原価」に組み替えております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	934,668	946,510
受取手形及び売掛金	354,382	350,422
商品及び製品	174,109	125,419
仕掛品	159,263	155,662
原材料及び貯蔵品	148,586	144,492
その他	131,304	103,376
貸倒引当金	196	209
流動資産合計	1,902,119	1,825,675
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	241,760	228,569
機械装置及び運搬具(純額)	31,580	27,283
土地	1,766,275	1,766,275
リース資産(純額)	4,949	4,343
その他(純額)	22,940	24,579
有形固定資産合計	2,067,505	2,051,050
無形固定資産	42,590	48,370
投資その他の資産		
投資有価証券	259,330	246,353
長期前払費用	2,708	2,369
その他	648	648
貸倒引当金	535	535
投資その他の資産合計	262,152	248,835
固定資産合計	2,372,248	2,348,257
資産合計	4,274,367	4,173,933

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	65,447	67,252
未払法人税等	8,987	6,397
未払費用	54,192	52,197
賞与引当金	5,304	5,304
その他	26,116	26,873
流動負債合計	160,047	158,025
固定負債		
リース資産減損勘定	6,605	4,377
繰延税金負債	5,388	4,360
再評価に係る繰延税金負債	237,721	237,721
退職給付引当金	172,333	150,076
役員退職慰労引当金	220,392	225,965
その他	29,984	32,592
固定負債合計	672,425	655,093
負債合計	832,473	813,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,966,818	1,966,818
資本剰余金	1,733,491	1,334,518
利益剰余金	240,371	98,196
自己株式	226,368	226,554
株主資本合計	3,233,570	3,172,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,609	13,170
土地再評価差額金	278,760	278,760
為替換算調整勘定	80,097	77,755
その他の包括利益累計額合計	196,053	187,834
少数株主持分	12,270	-
純資産合計	3,441,894	3,360,814
負債純資産合計	4,274,367	4,173,933

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
売上高	823,325	683,172
売上原価	641,846	559,975
売上総利益	181,478	123,197
販売費及び一般管理費	213,024	210,840
営業損失()	31,546	87,643
営業外収益		
受取利息	7,989	232
受取配当金	3,817	2,752
投資有価証券売却益	6,620	-
為替差益	-	21,671
雑収入	5,173	6,607
営業外収益合計	23,600	31,263
営業外費用		
為替差損	27,516	-
雑損失	836	613
営業外費用合計	28,353	613
経常損失()	36,299	56,993
特別利益		
投資有価証券売却益	22,452	24
特別利益合計	22,452	24
特別損失		
固定資産除却損	51	1
投資有価証券売却損	7,013	-
投資有価証券評価損	5,188	880
特別損失合計	12,252	882
税金等調整前四半期純損失()	26,099	57,851
法人税、住民税及び事業税	2,553	2,553
少数株主損益調整前四半期純損失()	28,652	60,404
少数株主損失()	450	-
四半期純損失()	28,202	60,404

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	28,652	60,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,094	10,561
為替換算調整勘定	14,143	2,342
その他の包括利益合計	12,951	8,218
四半期包括利益	41,603	68,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,305	68,623
少数株主に係る四半期包括利益	2,298	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年2月1日 至平成23年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年2月1日 至平成24年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	26,099	57,851
減価償却費	47,338	31,406
長期前払費用償却額	188	339
のれん償却額	-	2,605
貸倒引当金の増減額(は減少)	18	13
賞与引当金の増減額(は減少)	5,025	-
退職給付引当金の増減額(は減少)	25,338	22,256
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,564	5,572
受取利息及び受取配当金	11,806	2,984
為替差損益(は益)	24,797	11,374
投資有価証券売却損益(は益)	22,059	24
投資有価証券評価損益(は益)	5,188	880
有形固定資産除却損	51	1
売上債権の増減額(は増加)	72,566	6,640
たな卸資産の増減額(は増加)	30,907	61,328
その他の流動資産の増減額(は増加)	12,611	24,305
仕入債務の増減額(は減少)	13,359	1,427
その他の流動負債の増減額(は減少)	18,824	1,632
その他の固定負債の増減額(は減少)	5,897	4,203
小計	99,555	34,192
利息及び配当金の受取額	11,816	2,989
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	4,685	3,242
営業活動によるキャッシュ・フロー	92,424	33,939
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	31,930	8,522
有形固定資産の売却による収入	292	-
投資有価証券の取得による支出	1	1
投資有価証券の売却による収入	201,765	3,410
子会社株式の取得による支出	-	15,679
その他の収入	164	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	170,290	20,793
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	30	186
リース債務の返済による支出	2,067	2,913
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,097	3,099
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,405	1,796
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	70,362	11,842
現金及び現金同等物の期首残高	888,755	934,668
現金及び現金同等物の四半期末残高	959,117	946,510

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。